



彩の国
埼玉県

農薬は
適正に
管理しましょう



【鍵をかけて保管】

盗難を防止するため、保管場所には鍵をかけましょう

【小分けにしない】

ペットボトルなどに小分けすると、誤飲や誤使用などの思わぬ事故原因となります

【必要な分だけ購入する】

保管量は最低限にしましょう

【お問い合わせ】

埼玉県農産物安全課 農薬・植物防疫担当

さいたま市浦和区高砂3-15-1 ☎ 048-830-4053



埼玉県のマスコット
「コバトン」

総合防除 (IPM)

に取り組みましょう

防除が必要か【判断】

- 定期的な薬剤散布を避け、圃場の様子を観察して、防除が必要かどうかを判断しましょう。
- 病害虫防除所の発生予察情報を判断の材料に活用してください。

病害虫・雑草が発生しにくい
環境を整える

【予防】

耕種的防除で予防

- 抵抗性品種の利用
- 前作の残渣など、伝染源となるものを片づける

化学農薬で予防

- 育苗箱施用や種子消毒で初期防除

色々な方法を組み合わせて

【防除】

生物的防除

- 天敵資材の利用
- 土着天敵を保護

物理的防除

- 防虫ネットや粘着板の利用

化学的防除

- 化学農薬の利用